

社会資本総合整備計画  
滝川水辺周辺地区都市再生整備計画

令和4年10月  
奈良県上牧町

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年01月30日

計画の名称	滝川水辺周辺地区都市再生整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	上牧町												
計画の目標	本町には上牧久渡古墳群や片岡城跡等の歴史文化遺産や秩父池周辺等の豊かな自然環境が点在しており、水辺空間を利用した滝川周辺を整備することにより、これらの地域資源を繋いだルートを「かんまき笹ゆり回廊」と位置付け、歴史文化や自然環境を保全するとともに、上牧らしい新たな地域資源の形成を図る。また、滝川の水辺周辺地区を活用し、幅広い世代が交流できる場を創出することで、地域コミュニティの活性化を図り、地域で支え合い暮らしやすいまちづくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	738	A	738	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(1・3:H27当初、2・4:H29当初)	(H32末)	(H34末)
1	滝川周辺の整備により滝川に対する住民の満足度を14%(H27)から50%(H34)に増加 滝川周辺の整備により滝川に対する住民の満足度が向上したかを調査する。	14%	30%	50%
2	滝川周辺の整備により賑わいや交流の場が創出されたことで滝川遊歩道の利用者数を550人/日(H29)から660人/日(H34)に増加 滝川周辺の整備により賑わいや交流の場が創出されたことで滝川遊歩道の利用者数が増加したか確かめる。	550人	600人	660人
3	滝川周辺の整備により地域コミュニティが活性化されることでボランティア活動の参加割合を38%(H27)から40%(H34)に増加 滝川周辺の整備により地域コミュニティが活性化され、ボランティア活動の参加割合が増加したか確かめる。	38%	39%	40%
4	道路ネットワークの整備により、安全で快適な交通環境の形成を図り、交通事故件数を14件(H29)から8件(H34)に減少 道路ネットワークの整備により、安全で快適な交通環境の形成を図り、交通事故件数の減少を目指す。	14件	11件	8件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	上牧町	直接	上牧町	-	-	滝川水辺周辺地区都市再生整備計画事業	150.6ha	上牧町						738	-	
												小計						738	
											合計						738		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31	R02	R03	
配分額 (a)	26	20	64	46	
計画別流用増 減額 (b)	0	93	0	0	
交付額 (c=a+b)	26	113	64	46	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	57	0	
支払済額 (e)	26	56	121	35	
翌年度繰越額 (f)	0	57	0	11	
うち未契約繰越額(g)	0	57	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	50.44	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		令和2年度事業を前倒ししたが、地元との協議に不測の日数を要したため			

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 滝川水辺周辺地区都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

